文 献

近藤純正, 1982: 複雑地形における夜間冷却—研究 の指針—, 天気, 29, 935-956.

1983: 東北地方多地点一斉大規模山林火 災を誘発した1983年4月27日の異常乾燥強風(1), 天気, 30, 545-552.

1984: 地形と地表面性質が夜間の斜面風・山風・盆地大気の冷却に及ぼす効果(1),天気, 31,625-632.

・桑形恒男, 1984: 東北地方多地点一斉大 規模山林火災を誘発した1983年4月27日の異常乾 燥強風(3), 天気, 31, 127-136.

----・森 洋介, 1982: アメダス (地域気象観 測所) データを用いた夜間冷却量の解析と最低気 温予報式 (1), 天気, 29, 1221-1233.

・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 安田延寿・佐藤 威・萩野谷 成徳・三浦 章・山沢弘実・川中敦子・庄司邦彦, 1983: 盆地内に形成される夜間の安定気層(冷気 湖), 天気, 30, 327-334.

真木雅之・播磨屋敏生・菊地勝弘, 1983: 盆地にお ける冷却過程(Ⅳ), 日本気象学会1983年春季大会 講演予稿集, 239.

-----・---・谷口 恭・堀江成 人, 1984: 盆地における夜間冷却過程, 北海道大 学地球物理学研究報告, 43, 17-29.

森 洋介・近藤純正, 1984: 冷気の堆積・流出を考慮した山地の夜間放射冷却, 天気, 31, 45-52.

・庄司邦彦・佐藤 威・安田延寿・萩野谷成徳・三浦 章・山沢弘実・川中敦子 高平 進・阿部愛美, 1983: 山地の夜間冷却と熱 収支, 天気, 30, 259-267.

田中正昭・枝川尚資, 1984: 佐久盆地の局地風, 日本気象学会1984年春季大会講演予稿集, 105.

島谷 均, 1984: 長野県菅平で観測した斜面下降風 の周期性について, 日本気象学会1984年春季大会 講演予稿集, 219.

出版情報

気候変動研究集会 報告集

気候変動の実態とそのメカニズムを解明し、気候変動の予測可能性を検討することを中心課題とした気候変動国際協同研究計画(WCRP)が動き始めた、我が国の研究者もこの国際協同研究に参加するよう学術会議から政府へ勧告が出されたところである。

山元龍三郎氏を代表とする文部省科研費による総合研究班が中心となって、WCRP に参加を予定している研究者全員に呼びかけ、各自の研究課題について現状をレビューし研究計画を発表する集会が1984年8月に開かれた。その時の発表の要約(各4ページほど)を集めたものが、この報告書である。発表総数は約90、報告集は350ページ余りであり、次のセクションから成っている。I. 偏西風帯のグロスペッターラーゲ形成と変動、II. 亜熱帯高気圧・モンスーンとその変動、II. 熱帯大循環の年々変動と ENSO、IV. 長期変動・古気候、V. モデリング、VI. 気候システムの物理過程(1)、微量気体、

Ⅶ.同(2). エアロゾル, Ⅷ.同(3). 地表面,海洋,海氷,南極, Ⅸ.同(4). 雲の分布, Ⅺ.同(5). 雲の構造と放射特性,付. ワークショップ「気象変動研究のための衛星データの利用と保存」.

本報告書によって,我が国の気候変動研究の現状を概 観することができる(松野太郎).

上記出版物を日本気象学会にて斡旋いたします。

価格:郵送希望 1,500円

事務局で直接購入 1,200円.

申し込み先:〒100 千代田区大手町 1-3-4

気象庁内 日本気象学会事務局.

送金方法:現金書留,郵便為替もしくは振替貯金(口座 番号;東京 3-5958,加入者名;日本気象学

会) のいずれか.

問い合わせ先:日本気象学会事務局

Tel. 03-212-8341 (内線 469)